

お気に入りの服、小さくなってしまった服、一度は着てみたい夢の服……。普段当たり前のように着ている服も、絵本の世界の中では、すてきな物語を生みだしてくれます。

空から落ちてきたまっしろい布で、ワンピースをつくりました。おはなばたけをとおると、ワンピースの模様が、あれあれ……!?

リズムカルな言葉にあわせて、夢いっぱいの世界が広がります。



わたしのワンピース

にしまきかやこ／えとぶん こぐま社

子どもにとって、もっとも身近な存在の家族。時には気持ちがいさめられなくなってしまうこともあるでしょう。そんな時に子どもがとる行動は、大人の予想をはるかに超えたもの。深い愛情が心に響く絵本たちです。

ピーターの家に、あかちゃんが生まれました。ピーターが使っていたものは、妹のためにみんなピンク色にぬりかえられてしまいます。悲しくなったピーターは、お気に入りのいすをもって、家出することにしました。



ピーターのいす

エズラ・ジャック・キーツ／作・画 木島始／訳 偕成社



ねずみくんのチョコッキ

なかえよしを／作 上野紀子／絵
ポプラ社

ペレのあたらしいふく

エルサ・ベスコフ／さく・え
おのでらゆりこ／やく
福音館書店



あたしもびょうきに なりたいな!

フランツ・ブランデンベルク／さく
アリキ・ブランデンベルク／え
ふくもとゆみこ／やく
偕成社

ぼく にげちゃうよ

マーガレット・ワイズ・ブラウン／文
クレメント・ハード／絵 岩田みみ／訳
ほるぶ出版

